

潮来市過疎地域持続的発展計画（素案）パブリックコメント一覧

NO.	ご意見内容	市の考え方
1	<p>現在、未就学児を育てながら潮来市内で生活する上で非常に不便に感じていることが大きく2つあります。</p> <p>1つめは、市内に子ども向けの公園が足りないこと。</p> <p>2つめは、土浦・水戸方面の移動が現状公共交通機関だと時間がかかり過ぎ、美術館や博物館、科学館などのイベントを通じた学習の機会損失・進学先の選択肢が少ないことです。</p> <p>1つめの子ども向けの公園についてです。</p> <p>自宅近くの公園は遊具は老朽化しており、滑り台の足場は錆びて穴が空き非常に危険です。夏は草刈りが間に合っておらず虫だらけ、砂場は猫か犬の糞がそのまま置いてあることもあり不衛生です。水郷北斎公園や権現山公園には遊具がなく子どもが遊べるような公園ではありません。日の出や、ラルー近くにも小さな公園がありますが、どちらも遊具が少なく子どもが集まってくるような公園ではないと感じています。</p> <p>未就学児の子どもを持つ親にとって公園は、他の家庭と交流できる場でもあります。</p> <p>もし潮来市内に子ども向けの大型の整備された公園（幼児向けの遊具が複数あり、綺麗なトイレや水道施設がある）があれば、市内の親子連れで交流ができ、近隣の市の親子連れの誘致にもなり市内の飲食店も賑わうことができるのではないのでしょうか。</p> <p>2つめは、学校が少子化しており様々な体験の機会損失が懸念されることが、土浦・水戸・つくば方面への公共交通機関でのアクセスがし辛いことについてです。</p> <p>潮来市に転入する上で子育て世帯として1番に考えるところは子どもの将来、特に進学についてです。</p> <p>現状ですと子どもが中学生、高校生になった時に公共交通機関が少ないために進路の選択肢が狭まっていると感じています。</p> <p>つくばには宇宙センターや科学館、水戸方面には美術館など子どもたちの好奇心を刺激し将来の視野を広げてくれる魅力的な施設も多数あります。</p> <p>もし高速バスが運行して電車よりも短時間でアクセスできるようになれば、課外活動などでこれらの施設に行き様々な体験ができ、子どもが少ない学校でも都市部の学校に劣ることなく体験学習ができる魅力的な学校に映ると思います。</p> <p>潮来市では中学校の合併が考えられているようですが、例えば英語の授業などでも、オンラインをどんどん活用して新しい学校に発展させていってほしいです。</p> <p>子どもたちにとって住み良いまちにすることは、子連れ世帯の転入を増やし、ひいては潮来市全域の将来の税収にも繋がり、地域の持続的発展に欠かせないものであります。</p> <p>幼少期は県民の森で大自然に触れ広大な公園で友達と交流してのびのびと遊び土台を育み、東京方面・水戸方面・土浦方面全てに公共交通機関が整備されてアクセスしやすく魅力的な学校を選択することができる…そんな「すみよいまち潮来」を目指して頂きたいです。子育て世帯に向けた発展計画に期待しております。どうぞよろしく願いいたします。</p>	<p>・ 貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>・ ご意見をいただいたとおり、安心して子育てのできる環境づくりや、よりよい教育環境の確保など、子育て世帯や子どもにとってすみよいまちづくりは、本市としても、持続可能な地域社会の形成に向け重要な課題であると認識しております。</p> <p>・ 本計画（素案）におきましても、公園施設の整備及び利活用については、「3産業の振興」、「6生活環境の整備」及び「9教育の振興」教育環境の整備については、「9教育の振興」公共交通の確保については、「5交通施設の整備、交通手段の確保」の項目において盛り込んでおりますが、具体的な事業検討の参考とさせていただきます。</p> <p>・ いただいたご意見を参考にさせて頂きながら、計画策定及び今後の事業を進めて参ります。</p>